



2014年2月

スマートスコープ測定機の精度校正の国際規格準拠に伴う変更に関するお知らせ

弊社取扱いの OGP/QVI 社製測定機をお使い頂き誠に有難うございます。

この度、2014年春 JIS 規格「JIS B 7440-7 (ISO-10360-7)」が発行される予定です。これは、スマートスコープのような画像処理測定機の精度校正の標準規格です。この新規規格に対応する為、協力会社の Q V I ジャパン (株) にて、この規格を用いた校正機関認定事業者 (ISO/IEC-17025:JCSS0279) の資格を取得しました。今後のスマートスコープ測定機の校正業務に関して全て Y K T より Q V I ジャパンに委託し行う事となります。

- 1) 今後の定期校正に関して
従来通り弊社営業担当者または、Y K T (株) 計測サポートセンターへのご依頼を頂きお見積もり、作業日程のご連絡をさせていただきます。
- 2) 定期校正項目に関して
「J C S S 校正」と「Q V I 校正」の2種類の校正サービスをご用意させていただきました。
ご使用頂いております測定機の測定ソフトウェアのバージョン等により選択条件が異なりますので、下記の内容にご留意ください。
先ず、MeasureMind 測定ソフトウェアのバージョンをご確認願います。
MeasureMind ソフトウェアを起動し画面右側のメーカーロゴの上に記載されている Ver または Rev に続く数値です。
 - ① Q V I 校正サービス
X Y 平面の精度確認は、JIS (ISO) 準拠の標準尺を用いた方法にて実施します。
Z 軸に関しては、ブロックゲージをオートフォーカス機能にて測定した結果をレポートいたします。
MeasureMind Plus Ver. 10 以前のバージョンをお使いの場合には、この Q V I 校正サービスが対象となります。
それ以降のバージョンをご使用の場合でも選択いただくことも可能です。
 - ② J C S S 校正サービス
X Y 平面および Z 軸ともに、ISO-10360 (JIS B 7440) に準拠した方法にて実施いたします。
MeasureMind 3D Ver. 11 以降のバージョンをお使いの場合には、この J C S S 校正サービスを選択いただけます。
- 3) 定期校正費用に関して
ご依頼時には、校正サービス種類、ご使用中の MeasureMind 測定ソフトバ-

ジョン（不明な場合は弊社にて確認いたします）および対象の測定機シリアル番号（例 SK2505123）をご連絡ください。その内容を基にお見積もりさせていただきます。

- 4) 校正作業変更時期
2014年3月作業実施分から適用
- 5) 弊社測定機関係連絡先
YKT株式会社 <http://www.ykt.co.jp>
第1営業本部 計測サポートセンター
TEL03-3467-1254 Fax 03-3485-7990

(参考)

①□QVI 校正サービス

: SmartScope 校正 ISO-10360 方式による

- ・ 定期点検作業
 - ・ XY 平面 (EuXY) 精度調整作業 (エラー補正)
 - ・ 校正確認作業 (標準尺による 4 方向 : X 軸、Y 軸、XY 対角 X2 方向)
 - ・ 校正確認作業 (ブロックゲージによる Z 軸オートフォーカス)
- 「校正証明書」不確かさ(k=2)対応

②JCSS 校正サービス

: SmartScope 校正 ISO-17025 対応

- ・ 定期点検作業
 - ・ XY 平面 (EuXY) 精度調整作業 (エラー補正)
 - ・ Z 軸 (EuZ) 精度調整作業 (エラー補正)
 - ・ 校正確認作業 (標準尺による 5 方向 : X 軸、Y 軸、Z 軸、XY 対角 X2 方向)
- ISO-10360 (JIS B 7440) 準拠

最高測定能力(k=2) : $0.41 + 0.04 * L / 800 \mu m$

「校正証明書」発行 JCSS/国際 MRA 対応

JCSS 認証の入った校正証明書を発行いたします。

この証明書は、国際 MRA 対応で海外取引先へも有効となります。

※自動車セクター規格「ISO/TS16949」、計測マネジメントシステム (ISO-10012) を採用している企業様、医療機器 FDA コンプライアンス取得企業様には、JCSS 校正サービスを強く推奨いたします。

校正作業に伴う注意事項

: 認定校正作業を行う為、設置環境条件が重要と成ります。

定期校正ご依頼時に下記設置環境条件に関してご確認願います。

- ・ 温度範囲 : 18°C ~ 22°C
- ・ 温度変化 : 1 時間当たり $\pm 1^\circ C$ 以下

※この設備環境条件の範囲を超えた場合には、応相談。
